

金沢ブランドに19社

市認定 新製品開発を評価

金沢市は二十八日、製品を開発した市内の独自性のある優れた新



中小企業を選び支援する「金沢ブランド優秀新製品」認定証を十九社に贈った。写真。

市内の中小企業の新製品開発を推進し、産業振興を後押ししようと、二〇〇六年から金沢ブランドを認定。今年は二十二社から申請があり、専門家による審査をもとに十九社を選んだ。

金沢市西都の「パステルラボ」は、障害者スポーツ大会の運営ツール「Mobile EYE」で認定を受けた。パソコンや携帯電話で、大会速報やお知らせを入力、確認できるシステムが評価された。

山出保市長は、各社に認定証と奨励金二十万円を手渡し「これからも技術力で勝負する」と激励した。

（村上二樹）
◇認定証を受けた各社
石野製作所、明和工業、ニシムラジク、日新産業、モトアキ工業、万里インターナショナル、工房久恒、オリジナルプリントリメイク、MAGIC、松田製作所、エコベスト、グラン・コトジ、CIGRIP、ワクワクドライブ、寿商会、アイ・エス・エル、エイブル・シード、アイ・ツィ、管理工学研究所北陸分室、パステルラボ